

令和 8 年度事業計画書

基本方針

令和 8 年度は、指定管理期間の最終年度であり、現存する児童会館としても最後の 1 年となる。

そこで、仕様書に基づいた施設運営を図ることはもとより、来館者への感謝の気持ちを込めてそれぞれの事業を展開していく。各事業内容は、基本理念である「こどもファースト！」及び遊びを通した健全育成をベースとして、こどもの心と体の発達や子育て家庭への支援、配慮を要するこどもへの対応のほか、こどもの育ちに関する組織や人とのネットワークの推進を図り、児童会館がこども達の居場所や団らんの場となり、保護者や大人にとっては憩いの場となるよう、取り組んでまいります。

また、リニューアルに伴う休館期間を見据え、施設外での事業展開についても調査研究を進め、アウトリーチ事業に取り組む準備期間として施設運営と並行して行ってまいります。

なお、下記に示す数値目標ですが、令和 7 年度は近隣の熊目撃情報による閉館があったことも影響し、目標値に達することができないため、施設利用についての数値は前年度同様としています。

【数値目標】

	令和 8 年度	令和 7 年度	
		目 標	見 込 み
入館者数	2 4 0, 0 0 0 人	2 4 0, 0 0 0 人	2 2 0, 0 0 0 人
プラネタリウム利用者数	3 9, 0 0 0 人	3 9, 0 0 0 人	3 7, 0 0 0 人
移動児童館利用者数	2, 9 0 0 人	2, 8 0 0 人	2, 8 7 0 人
実施事業の満足度	9 5 %	9 4 %	9 4 %
館全体の利用者満足度	9 6 %	9 4 %	9 6 %
ホームページ閲覧数	1 3 0, 0 0 0 アクセス	9 8, 0 0 0 アクセス	1 2 5, 0 0 0 アクセス

1 育成事業

(1) 企画事業 5, 579千円

児童会館の機能と特性を活かし、学校の長期休暇等にあわせて、こどもから大人まで楽しめる体験型のイベントを開催します。特に、夏休みは利用者ニーズを調査し、こどもに人気の高いテーマを取り上げた大型のイベントを開催します。

また、新たに「夜の児童館」を開催し、こどもたちが普段とは違う雰囲気の中で非日常的な体験ができる機会を提供する他、引き続き太田市や金山総合公園との連携事業に取り組んでいきます。

新規

ゴールデンウィーク企画		4～5月	こどもから大人まで楽しめる大型児童館ならではのイベントを開催する
こどもまんなか児童福祉週間特別企画		4～5月	児童福祉の理念の普及・啓発のため、児童福祉週間標語の掲示やこいのぼりの掲揚、特別企画等を開催する
夏の特別企画		7～8月	利用者ニーズを調査し、こどもに人気の高いテーマを取り上げたイベントを開催する
夜の児童館	公園活用	8月	普段とは違う雰囲気の中で非日常的な体験ができる機会を提供する
全国カプラ大会		9月	第13回全国カプラ大会に応募する作品を利用者から募る他誰でも自由に遊べる場を提供する
秋の特別企画		10月	こどもによる参加型のステージ発表を中心とする縁日を意識したイベント開催する
冬の特別企画		12～1月	クリスマスからお正月にかけて様々なあそびやイルミネーション展示等の季節感あふれるイベントを開催する
こどもわくわく劇場	学校連携	随時	地域団体やサークル、専門学校の学生等によるこどもや親子を対象とする遊びや人形劇等の発表機会を提供する
100万人のクラシックライブ	地域連携	2回	太田市・太田市文化スポーツ振興財団と共催でクラシックコンサートを開催する
こどもミュージカル	地域連携	1回	地域のこども達を中心に活動するミュージカルクラブによる公演を開催する
こども観劇会		1回	プロの劇団やパフォーマー等を招き、良質な劇や音楽会を開催する
にこっとちゃんとあそぼう		1回	マスコットキャラクター「にこっとちゃん」とこども達が一緒に遊び交流を図る機会を提供する
にこっと自然学校	公園活用	1回	金山総合公園や周辺環境を活用し、自然散策等の屋外活動を行う
伝統芸能にふれよう		1回	こども達が日本の伝統文化を身近に感じることでできる機会を提供する
チャレンジ！ジャグリング	学校連携	2回	プロや学生によるパフォーマンスショーの他、参加者が自由にジャグリングを体験できる場を提供する
クリスマスコンサート	公園連携	1回	金山総合公園と共催で地域団体によるクリスマスコンサートを開催する
「eスポーツ」連携事業	地域連携	1回	地域で運営ノウハウをもつ団体と連携し、中高生に人気の高い「eスポーツ」イベントを開催する
おおた・まちの先生見本市	地域連携	1回	地域の拠点施設として太田市が開催するイベントへ出展する

(2) サイエンスワンダーランド 2, 074千円

科学展示室は、保育園や幼稚園、小学校等の団体利用の他、幅広い子ども達が利用する場であり、日常点検や定期的な保守点検に努め安全第一に運営します。講座等においては、身近な現象を題材にした実験ショーや科学工作体験の他県内高校や地域団体の協力を得ながら、広い分野で科学への興味を持てるプログラムを提供します。

一般展示		通年	常設展示
ハイビジョンシアター		通年	土日祝日、長期休暇にＣＳ放送を放映する
プチサイエンスショー		4回	身近な科学現象を題材にした実験ショーを実施する
科学工作	学校連携 地域連携	3回	高校生や地域団体による科学工作や、科学遊びを体験できる場を提供する
	関係機関 との連携	1回	群馬県生涯学習センター主催イベントへ出展する
科学講座		4回	専門講師や職員による体験型講座を開催する
おもしろ科学教室	関係機関 との連携	2回	小中学生を対象とした科学教室を開催する
サイエンス集団利用		通年	学校等の団体利用者に向けたプログラムを提供する

(3) スペースシアター 9, 574千円

通常投影のプラネタリウム番組では、子ども達が楽しみながら天文の世界に触れるきっかけを作ります。更に、障がいのある方やその家族、乳幼児をお連れの方も安心して入れる「おもしろ」上映や、団体投影では職員の星座解説と、年代に合わせた学習番組を上映します。また、県内外のプラネタリウム関係団体と交流を図り運営に取り入れます。

プラネタリウム一般投影		通年	幼児・子ども向け等番組の上映を行う他、月1回「おもしろプラネタリウム」として、障がい児・者や乳幼児をもつ親子が気兼ねなく観覧できる時間を設ける
プラネタリウム特別企画	学校連携	4回	毎回テーマを設定し、特別なプログラムを投影する
にこっとドーム		随時	移動プラネタリウムにて星空解説等を行う
こども宇宙教室	関係機関 との連携	1回	天文・宇宙に詳しい講師を招いて講座を行う
こどもの国スターフレンド	公園連携	4回	プラネタリウムの解説と実際の星空の観察会を開催する
プラネタリウム団体投影		通年	星空の生解説と学年にあわせた学習番組を上映する
星空掲示板		通年	季節ごとの天文トピックスに関するポスターや写真等を掲示し、情報発信する

(4) クラフトルーム 432千円

身近にある素材やリサイクル素材など様々な材料を用いて、子どもたちが多様な工作プログラムを体験できるように努めます。また、こどもの自由な発想を大切にする制作活動へ新たに取り組む他、引き続き折り紙の制作や時間をかけて取り組む造形活動を通じて、こどもの創造力と表現力を育む場とします。

新規	自由利用プログラム		10 プログラム	幼児から中高生世代までのこどもが身近な材料で簡単に作ることのできる工作プログラムを提供する
	ぞうけいコーナー		4～ 1月	小学生以上のこどもがリサイクル材料等を活用した造形活動ができる機会を提供する
	クラフトパラダイス		1～ 3月	幼児から中高生世代までのこどもが様々な材料を自由を使用して工作できる場を提供する
	チャレンジクラフト		3回	こどもが時間をかけて取り組む制作活動を通じて達成感を得ることのできる機会を提供する

拡充	おりがみワークショップ		1 回	折り紙をテーマに様々な折り方にチャレンジできる機会を提供する
	クラフトルーム集団利用		通年	幼稚園や小学校等の団体利用者を対象とし、5つの工作プログラムの中から選択する

(5) プレイルーム 90千円

就学前までの子どもや親御さんが安心して過ごせる居場所となるよう、年間を通じて様々な遊具やおもちゃを配置します。また、遊具は県産材を活用した木育遊具を取り入れることで、木のぬくもりや温かさを感じてもらえる機会とする他、ボードゲームで自由に遊べる場や職員によるワークショップを開催します。

自由利用プログラム		通年	就学前までの子どもがあそべる遊具やおもちゃを配置し、親子が安心して過ごせる空間を提供する
わいわいひろば・だんらんひろば		通年	家族や友達とおもちゃ・ボードゲーム等で気軽に楽しめる場を提供する
ボードゲームひろば		1 回	様々なボードゲームを自由に体験できる場や職員による体験型のワークショップを行う
プレイルーム集団利用		通年	保育園や幼稚園等の団体利用者に向けたプログラムを行う

(6) ビデオライブラリー 5千円

幼児から青少年に向けた優良な映像作品の視聴を通して、豊かな感性を育みます。また、実際の鑑賞体験を通して文字情報では分かりにくい内容を視覚的に理解してもらうことで、様々な学びにつなげてもらいます。

自由利用		通年	子どもが視聴したい作品を自由に選択し、視聴できる場を提供する
------	--	----	--------------------------------

(7) パソコンルーム 145千円

こどもの年齢や興味、理解度に応じてパソコンやタブレットの学習ゲームが体験できる環境の充実に努め、他、専門分野の講師と連携し、子どもが ICT 機器に触れる中で情報活用能力を育む機会を提供します。

拡充	自由利用		通年	こどもの年齢や興味に応じて学習ゲームやインターネット等を体験できる場を設ける
	パソコン工房		6 回	簡単なパソコン操作による制作体験を行う
新規	デジタルイラストにチャレンジ!		2 回	タブレットを使用したデジタルイラストの作成工程を学ぶ機会を提供する
	パソコンプログラミング体験	学校連携	1 回	外部講師を招き、パソコンやタブレットを活用しながらプログラミング的思考を獲得できる場を提供する

(8) こども図書室 68千円

絵本や児童書、コミック本を配架し、子ども達に本や読書に興味関心をつなげるようにするとともに、幼児から大人まで居心地のよい居場所となるような環境づくりを行います。また、遊びを取り入れながら、たくさんの本に触れる機会を提供する他、ボランティアの協力を得て、絵本や紙芝居の読み聞かせを行います。更に、棚卸や毎日の本の整理時に確認された「読めるが捨てるにはもったいない本」については「譲渡会」を開き、有効活用します。

自由閲覧		通年	月刊誌、絵本、コミック本、児童書、育児書等を提供する
おはなしのへや		3 回	えほんビンゴを取り入れながら、こども図書室やハイビジョンシアターで絵本の読み聞かせを行う
あおぞら絵本	公園活用	1 回	公園等で絵本の読み聞かせや、紙芝居の上演を行う

ぐんま方言かるた体験会	学校連携	1 回	共愛学園前橋国際大学の先生と学生を招き、ぐんま方言かるたの体験会を行う
図書室集団利用		通年	団体利用プログラムによる絵本の読み聞かせを実施する

(9) 子育て支援事業 197千円

子育て支援の中核施設として児童館の拠点機能を最大限発揮できるよう、引き続き各事業に取り組みます。特に子育ての当事者である保護者が孤立しないよう、職員や講師へ気軽に相談できる場や親同士が交流できる機会の提供、多世代が一緒に活動できるあそび等を取り入れた事業を継続します。

きねんてがた		2 回	乳幼児の親子向け、成長記録に役立つ作品として提供する
にこにこサロン		4 回	乳幼児の親子を対象に親子遊びや楽器を取り入れたリズム遊び、読み聞かせ、工作等を行う
パパ&ママとenjoy!		2 回	子育て中の父親、母親等を対象に、こどもや家族と一緒に活動する中で心と体をリフレッシュできる場を提供する
ベビーサロン		2 回	乳児の親子を対象に育児に関する情報の提供や悩みを相談できる機会を設ける
ねんねでパシャリ!		2 回	プロのフォトグラファーによる「寝転びアート」としてこどもの成長を写真に記録してもらう機会を提供する

(10) 子育て・こどもの居場所事業 205千円

こども同士が同年齢や異年齢、家族と交流する中で、様々な活動ができる機会を提供する他、屋外での活動も積極的に推進し、職員が遊びを支援します。また、中高生が地域で活躍する場を提供し、その活動を支援します。

あそぼうタイム		3 回	集団ゲームや流行のあそび等をテーマに外部講師や当館職員が指導役となり、多世代であそべる場を設ける
中高生世代の参画事業		随時	中高生世代が乳幼児との遊び等を学び実践する他、地域で活躍する機会の提供と活動を支援する
あそぼー広場		随時	ベーゴマやけん玉イベントの他、多目的ホールを有効活用した様々なあそびを提供する
スポーツ教室	公園連携 地域連携	2 回	専門の講師を招いた陸上教室等を実施する
とことん外で遊び隊	公園活用	3 回	金山総合公園内でプレーワーカーを配置し、定期的なあそび場を開催する
食育事業	公園連携	随時	金山総合公園と共催の稲作体験や専門の講師を招いた講座などを実施する
集団利用		通年	カプラで共同製作の楽しさを体験できる場を提供する

2 推進事業

(1) 児童館活動促進 1, 603千円

県立大型児童館として積極的に地域児童館と交流を深めることで、相互連携を充実させ、子育て環境や児童健全育成の推進を高めるとともに、児童館活動の活性化につなげます。

群馬県児童館連絡協議会	通年	県内児童館との連携提携を図り、児童館の情報収集・職員研修等を行う県児連を運営し、児童館活動を推進する
児童厚生員等研修会	4回	児童厚生員、児童クラブ指導員等の資質向上を図るため、7科目の理論と実技科目の研修会を実施する
児童館長研修会	1回	児童館長の資質向上を図るための研修会を実施する
児童館職員交流会	1回	児童館職員で意見交換や情報等の共有を図る
群馬県内児童館フェスティバル	1回	県内児童館が一堂に会し、遊びや活動成果を発表する
児童健全育成講演会	1回	児童健全育成関係者を対象に著名な有識者を招き、講演会を開催する
児童館紹介・パネル展	通年	児童館紹介パネルを、月間だよりと共に館内に掲示する。
遊具等貸出	随時	県内の児童館や児童クラブ、健全育成関係団体等に遊具を貸し出す

(2) ネットワークづくり事業 823千円

県内の児童館や放課後児童クラブ、子育て支援センターや放課後デイ等に出向き、各種あそびを提供する他、児童館未設置地域を訪問し、児童館活動の普及に努める。また、外出することが困難な環境にいる子どもたちへあそびのアウトリーチを通して健全育成を図る。

拡充	移動児童館	通年	県内児童館や児童クラブ、子育て支援センター等を対象とする「プレーバス巡回」、放課後デイや障がい児支援施設を対象とする「にこっとGO!」、特定の施設を対象とする「入所施設支援」を展開し、各施設へあそびのプログラムを提供する
拡充	鑑賞事業・遊びの出前	通年	当館の登録劇団による鑑賞事業の他、外部講師や当館職員による遊びの出前を実施する

(3) 組織化事業 642千円

定例会議を開催し、施設ボランティア同士の交流を促すことで、ボランティアまつりでの積極的な参加に繋げるだけでなく、ボランティアの自主企画事業の活発化と、組織として活動できるように援助していきます。また、小中高生を対象にボランティア体験を通じた社会参加活動を促進するとともに、それぞれの年齢と経験値に応じた活動が主体的にできるようなジュニアスタッフを養成します。

ボランティア運営		通年	定例会議や事業への協力をもとめ、施設ボランティアの増加に努める
ボランティア活動促進		通年	活動成果の場を提供し、「おもちゃの病院」「マジック＆腹話術ショー」等自主企画の促進を図る
ボランティアまつり		1回	登録ボランティア、ジュニアスタッフ合同で、活動の発表等を行う
ジュニアスタッフ養成		通年	小・中・高校生世代を対象に、こども達の主体性を尊重した活動を通じて、ボランティア活動の意識向上を養う
ぐんま地域活動連絡協議会連携事業	関係機関との連携	通年	母親クラブフェスティバルや三世代交流事業を共催する

(4) 調査研究事業 367千円

各種アンケートによりこどもの声を聞く機会を設ける他、利用者の実施事業の評価やニーズを把握し、事業への反映や充実に努めます。また、アウトリーチについても調査研究を進めます。

サービス向上委員会	通年	各種アンケートにより利用者ニーズの把握等を行い、事業の充実や環境整備を図る
アウトリーチプログラム調査研究	随時	移動児童館等で実施できるアウトリーチ可能なプログラムについて開発する

(5) 児童文化推進事業 1,615千円

地域で活躍する日本ならではの文化活動団体や国際交流団体との連携により、異文化に触れる機会を提供します。また、35回目を迎える「ぐんまこどもの夢大賞」を実施することで、子どもたちの文化的創造活動の活性と充実に努めます。

ぐんまこどもの夢大賞	募集	1回	こどもたちが「夢」を描いた絵画作品と、童話作品を募集する（群馬県と共催）
	入選作品展	2回	入選作品を児童会館と群馬県庁で展示する
多文化交流事業		2回	外国文化の多様性に触れるため、世界児童画展示の他、外国の文化を感じられるテーマを定め事業を開催する。

(6) 子育て相談事業 220千円

こどもに関する育児の悩みや不安、生活習慣上の問題、こどもの発達などについて、外部の専門員による対面での相談機会や当館職員による電話相談の機会を提供します。

こども・子育て相談室	専門員相談	11回	臨床心理士や理学療法士による来館相談を事前予約で受ける
	電話相談等	通年	一時窓口として当館相談員へ電話で相談できる機会を提供する

(7) 広報啓発事業 901千円

当館の魅力や各事業、子育てに関する情報を多くの県民に提供するため、定期イベント情報紙面や公式インスタグラム等、多様な広報媒体による継続的な情報発信に努めます。また、マスコットキャラクターの地域イベントへの参加や利用者との写真撮影を通じて当館のPRに取り組む他、引き続き児童虐待防止推進月間にあわせた啓発活動等に取り組みます。

	ホームページの管理運営		通年	ホームページによる館内の基本情報や利用方法の提供を行う他、各行事・イベントの最新情報の発信と電子受付等を行う
	公式SNSの管理運営		通年	公式Instagramや公式X、YouTube公式チャンネルを通じて各イベント案内や館内行事の報告等を随時、情報発信する
	定期イベント情報紙面の発行		通年	館全体のイベントや利用方法を案内する「インフォメーション」紙面を毎月発行する
	郵便局連携事業	地域連携	1回	地元郵便局と連携し、お仕事体験風のあそび等を通じて、郵便局をより身近に感じてもらえる機会を提供する
	にこっとちゃんと写真を撮ろう	公園連携	2回	ぐんまこどもの国マスコットキャラクター「にこっとちゃん」との写真撮影会を実施する
新規	ご当地キャラクターニバルinぐんま		1回	ぐんまこどもの国児童会館のPRや認知度向上を図るためにご当地イベントへ「にこっとちゃん」が参加する
新規	にこっとちゃんへのお手紙		随時	手紙を通じて、こどもたちに「にこっとちゃん」をより身近な存在として感じてもらえる機会を提供する

オレンジリボン・児童虐待防止 推進キャンペーン		1 1 月	秋のこどもまんなか月間にあわせ、来館者へ向けて啓発グ ッズの配布等を行い、意識啓発活動に取り組む
事業年報の発行		1 回	年間実績報告書を作成し、関係機関へ送付する

3 その他の事業

貸出事業

県条例に基づき、多目的ホール及び研修室の貸出しを行います。

4 管理運営

(1) 法令等遵守

県各種法令を遵守するとともに事業団の各種規程等に則り、県民に対して説明責任を果たします。また、業務遂行上改正を要する内部要領等は指導機関等の助言を受け、適宜見直しを行います。

(2) 施設設備維持管理

来館者が安心して気持ちよく利用できるよう、設備の保守管理はもとより日々の施設内点検・清掃等を通じ、安全性を優先した管理に努めます。

修繕等が生じた際は、利用者の負担を最小限とすべく迅速な処置に努めるほか、群馬県と協議を図りながら計画的な設備の更新を図ります。

(3) 人材育成

職員の資質向上にあたっては、職務に必要な専門知識にとどまらず、事業団職員として必要な識見を培うため、職場内研修をはじめ外部団体等が実施する研修会へ参加するほか、他の職員との共有に努めます。